

Science
Panic
Adventure
Cinema

手に汗にぎって
涙を流し、
おまけにちよっぴり考えさせる…
スパックロマンがやってくる



耳を澄ましてごらん。
海鳴りが“スパック”と囁くのが聞こえる。

果てしない大海原…そこにはまた人間の知らない巨大なドラマが待っている!



東宝東和(創立50周年記念)作品

オルカ

カラー作品
東宝東和提供
アメリカ/ティーン・デ・ラウレンティス・プロ超特作

青年よ
映画に帰れ!



12月中旬より新春ロードショー

日比谷 有楽座 (591) 5351

渋谷スカラ座 (461) 1929

新宿スカラ座 (351) 3127

新アカデミー 劇場 (202) 0141

いま新世界へ!《スパック・ロマン》は '78年最大のテーマです。

早くも金米で大ヒット!

「オルカ」から「スターウォーズ」まで
もうすぐ《スパック・ロマン》がやってくる!

「ジョーズ」「タワーリング・インフェルノ」「キングコング」と全世界を席捲したアメリカ大作路線も、いま78年をめざして新しい時代を迎えました。それは「SPAC」(スパック)と呼ばれる新しい映画作りへの流れです。いままでの単なるパニック映画を超えて、映画のもつ明るく楽しい娯楽性を追求すると共に、人類の未来をもう一度見つめ直そうという、「文明的飛翔」(カルチャーフライ)のテーマを盛りこんだ《Science・Panic・Adventure・Cinema》(サイエンス・パニック・アドベンチャー・シネマ)の登場です。まさに「未来からの映画」にふさわしいこのスパック・ロマン——いま金米で異常なまでのブームを呼ぶその第一弾「オルカ」が、いよいよ日本にやってきます。

スパック第一弾はマリン・サイエンス!

スパックの第一弾「オルカ」はマリン・サイエンスと呼ばれています。そして続く「スターウォーズ」はスペース・サイエンスと呼ばれています。一方は海に、一方は宇宙にそのテーマを求めたのですが、いまアメリカではあわせてスパック・ロマンと総称され、空前の大ヒットを続けています。マリン(海洋)は人間の起源といわれてい

ます。地球の%以上を占める海洋のロマン、そこには未知なものへの人間の憧れや恐怖とともに、われわれの大いなる未来がかかっています。いま、科学万能時代の人間への警鐘をこめて、かつてない巨大なドラマが始まります。「オルカ」は人類の未来を托したメッセージを握りしめているのです。

愛・冒険・夢がいっぱい! 素晴らしいスパック・ロマンの出発!

この映画の主人公は「人間」でも「オルカ」でもありません。広大で深遠な「海」そのものがヒロインです。スペクタクル巨篇「キングコング」の製作者でもあり、この映画の製作・総指揮の陣頭に立ったディーノ・デ・ラウレンティスが、その映画生命を賭けて描こうとした「海」は誰にとっても愛と夢と冒険に満ちたロマンの宝庫なのです。ひとつでもふたつでもその宝石のかけらをひろってみたい!スパックの創始者ラウレンティスはそこに劇的な生命力を植えつけました。巨大な「海」のドラマに「人間」のドラマを見事に投入したのです。ここにかつてない、まったく新しい感動をもった素晴らしい「スパック・ロマン」が誕生したのです。

製作費1,200万ドル(約36億円)! 最高の技術を誇る世界中のスタッフが結集!

大プロデューサー、ディーノ・デ・ラウレンティスは「戦争と平和」「天地創造」「セルピコ」「コンドル」そして「キングコング」など常に映画界をリードしてきました。その彼が現在考えられる最高のスタッフ、キャストに依るスーパーチームを結成しました。監督は名作「八十日間世界一周」を手がけた巨匠マイケル・アンダーソン。海洋監督には、「青い大陸」「チコと鯨」などの名匠フォルコ・クイリチ。撮影に「007」シリーズの華麗な映像美で有名なテッド・ムーア。音楽は今や国際的な映画音楽家エンニオ・モリコーネが起用されています。

ストーリー

海——それは人間の心を駆り立てる、いつの時代にも変わらないロマンそのもの。果てしない大海原——そこにはまだ人間の知らない巨大なドラマが待っている。アメリカとの国境に近いカナダ東海岸沖で、海の男ノランはオルカ生け捕り作戦を展開していた。オルカ——それは地上最強の動物^{シロ}。しかし、ノランは誤ってオルカの身重の妻を死なせてしまう。怒り狂うオルカ。次々に沈む漁船、燃え上る石油タンク。それはオルカの復讐の始まりを意味していた。ノランは挑戦を受けて立つ。「俺も身重の妻を事故で亡くした辛い過去を持っている!」それは男対男の斗いの静かな始まりだった。

ORCA オルカ

アメリカ/ディーノ・デ・ラウレンティス・プロ超特作
カラー作品/東宝東和提供

製作……ディーノ・デ・ラウレンティス
ルチアーノ・ピンチェンツォーニ
監督……マイケル・アンダーソン
海洋監督……フォルコ・クイリチ
脚本……ルチアーノ・ピンチェンツォーニ
〈サントラ盤〉東宝レコード
原作・KKベストセラーズ刊
撮影……テッド・ムーア
音楽……エンニオ・モリコーネ

キャスト

ノラン……リチャード・ハリス
レイチェル……シャーロット・ランプリング
ウミラク……ウィル・サンブソン
アニー……ポー・デレク
ケン……ロバート・キャラダイン
ノバック……キーナン・ウイン
スウェイン……スコット・ウォーカー
ポール……ピーター・ホーテン



「キングコング」の
世界No1プロデューサー
製作
ディーノ・デ・ラウレンティス



「八十日間世界一周」の巨匠
監督マイケル・アンダーソン



海洋ドキュメントの第一人者
海洋監督フォルコ・クイリチ



「カサンドラ・クロス」の名優
リチャード・ハリス



「愛の嵐」の人気女優
シャーロット・ランプリング

'78年最大のサスペンスをはらんで、いよいよ新春ロードショー決定!